

アイス入門

2月1日、その日は訪れた。

新しいことが始まる。お金がかかる…。

装備もそろっていない私たちを、連れて行ってくださるのは本当にありがたい。

航さんは超やる気。日夜アックスの刃を研いで、にやにやしているらしい。もはや変態。
今回の師匠は辻野さん。待ち合わせた駅は The 北海道の田舎といった感じ。

辻野さんには丁寧にアイスクライミング How To を教えていただいた。

雷電 2 ルンゼは、暖気の影響で氷から水がポタポタ。

アプローチまでで汗だくになる気温だった。

氷も柔らかく、一部ではまるで圧雪の様にアックスがよく決まる。

層雲峡ではこうはならないと説明され、硬くてアックスがきまらず、何度もスイングする自分の姿が容易に想像できた。

刃を航さんみたいに研ごうと決意。

辻野さん、お忙しい中ありがとうございました。

層雲峡もよろしくお願いします。

濱田



寂しすぎる駅舎



リードする辻野さん



フォローの航さん



フォローの濱田